

事務事業名		学校給食センター運営事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	教育委員会
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり		課・室	学校給食センター
	政策	03	学校教育の推進		係	南部・北部・豊田
	施策	01	小中学校教育の充実		内線電話	8018・8020・8022
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	10款	教育費		未計上	
	項	5項	学校給食費		実施期間	
	目	1目	学校給食センター費		～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	小中学校児童・生徒	地元農産物を使用した、安価で安心・安全な学校給食を食べてもらう。	
現状・課題	材料費等食材の高騰により、児童・生徒の年齢に応じた、栄養基準を満たす献立の作成が難しくなっている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	学校給食法、中野市学校給食センター条例	
事務事業概要	地元農産物の食材を生かし、安心・安全な学校給食の提供を行う。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	小中学校児童・生徒に、安価で安心・安全な学校給食の提供		稼働日数 平均 202日

事務インパクト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		286,237,000	281,968,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		286,237,000	281,968,000	275,919,000
決算（見込）額 A			円	283,159,703	281,968,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		237,819,531	239,332,000	232,387,000
H28は予算額	一般財源	円		45,340,172	42,636,000	43,532,000
職員数	正規職員	人		8.60	8.60	8.60
	嘱託職員	人		13.00	13.00	14.00
	人件費 B	円		84,817,600	84,817,600	86,968,600
総事業費 A+B		円		367,977,303	366,785,600	362,887,600
市民1人当たりコスト		円		8,303	8,331	8,283

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
異物混入件数	目標		0件	0件	0件
	成果		51件	56件	—
地元農産物の利用率	目標		60.0%	60.0%	60.0%
	成果		57.1%	58.0%	—
成果指標と目標値の設定理由	異物混入件数の減少と地元農産物の優先的使用				

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	異物混入件数を減らし、地元農産物を積極的に使用して、安心・安全な学校給食の提供を行う。						

